

平成21年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	町単独道路改良事業				開始年度		
基本目標	交通基盤の整備				終了年度	永年	
担当課(局)	建設管理課	担当係	土木係	記入者	永友優一	評価者	曾我部義雄
20年度決算	10,777	千円	21年度予算	13,454	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
20年度人件費	3,450	千円	21年度人件費	3,496	千円	事業従事者数	0.48 人 0.48 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	地元の要望により、狭小道路や未整備道路を改良することにより安全で快適な道路・交通網を整備する。
事業の内容	道路計画 用地補償交渉 道路改良工事の発注

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 道路整備	道路整備を行うことで、交通安全に寄与した。
	2 改良延長	L=400m
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 用地交渉	地権者に事業説明を行い、土地の提供等の協力をしてもらった。
	2	
	3	

◎達成状況

指標名		単位	19年度	20年度	21年度	
成果指標	道路整備	目標値	3	4	3	
		実績値	3	4		
		達成率	100.0%	100.0%		
	改良延長	目標値	m	230	400	150
		実績値		230	400	
		達成率	%	100.0%	100.0%	
	0					
活動指標	用地交渉	目標値	件	2	2	5
		実績値		2	2	
		達成率	%	100.0%	100.0%	
		0				
				#DIV/0!	#DIV/0!	

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	公衆用道路であるため、町で行うべき。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	道路の改築を行うことで、交通安全に寄与した。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	現在、補助事業の計画にあがっていない路線も改築を行うことで、交通安全に寄与する。
協働性	◎町民との協働の可能性があるか(ボランティア・NPO等)	用地の提供等。地権者の協力が必要。

事務事業名	町単独道路改良事業	担当課(局)	建設管理課
-------	-----------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	各地域からの要望に対する対応は、現在の財政状況では非常に厳しいものがある。市街地については、極力補助事業の取り組みにより対応したい。	今後の方向性				
			事業の方向性	拡充	現状維持	縮小	廃止
						○	
			廃止	縮小	現状維持	拡充	
			コスト				

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎今後も対応すべき箇所は多数あるだろうが、優先順位を決めて現状維持でお願いする。
	コスト	現状維持	